

1. 件 名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構原子力科学研究所及び大洗研究所の原子力事業者防災業務計画の修正の検討について
2. 日 時：令和3年12月23日 13:30 ～ 14:40
3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓
4. 出席者
原子力規制庁 緊急事案対策室
宮地防災専門官
(以下、テレビ会議システムによる出席)
蔦澤防災専門職
日本原子力研究開発機構
安全・核セキュリティ統括部危機管理課長 他8名
5. 要 旨
日本原子力研究開発機構から、原子力科学研究所及び大洗研究所の原子力事業者防災業務計画の修正として、以下を検討しているとの説明があった。
 - ・組織の名称の変更
 - ・放射線測定設備の変更（大洗研究所のみ）
 - ・核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律施行令第41条規定に非該当の施設への移行及び耐震工事に伴う移設の反映
 - ・緊急事活動レベル(EAL)の変更（大洗研究所のみ）
 - ・その他、関係機関の名称変更 など原子力規制庁より、組織の名称変更については、組織の体系の変更に該当すると考えられるので再確認するよう伝えた。
日本原子力研究開発機構から、今回の指摘を踏まえ、引き続き検討するとの回答があった。
6. その他
配布資料
資料1：原子力科学研究所原子力事業者防災業務計画の修正（案）
資料2：大洗研究所原子力事業者防災業務計画の修正（案）
資料3：試験研究炉JRR-4における排気筒モニタリング設備について